



Sompo Japan
Nipponkoa

2014年9月18日

損保系リスクコンサルティング会社として初 バリューチェーン CO₂ 排出量算定ツールの無料公開

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、以下「損保ジャパン日本興亜リスク」、代表取締役社長：角 秀洋）は、経費などの活動量データを入力することで、企業のバリューチェーン（サプライチェーン）全体から排出される CO₂ 排出量をインターネット上で簡易的に算定することができる無料ツール「バリューチェーン CO₂ 排出量算定ツール」（以下「本ツール」）を9月18日に損保ジャパン日本興亜リスクのウェブサイトに公開しました。

1. 本ツールの概要

(1) 利用対象者

利用規約に同意いただき、会員登録をしていただいた法人のご担当者様

(2) 利用料金

無料

(3) ウェブページ URL

https://www.sjnk-rm.co.jp/carbon_neutral/

(4) 算定方法

CO₂ 排出量算定・報告の国際基準である「GHG プロトコル スコープ 3 基準」を参考とした妥当性の高い算定方法を採用します。これにより簡易的に正確な算定が可能となります。

(5) 算定の対象

スコープ 1 排出量：都市ガス、A 重油、C 重油、軽油、ガソリンなどの燃料の使用により、自社から直接的に排出される CO₂ 排出量

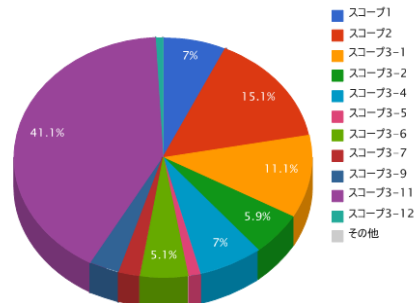
スコープ 2 排出量：電気・熱（蒸気・温水・冷水）の使用により、発電所などで間接的に排出される CO₂ 排出量

スコープ 3 排出量：原材料の調達、物流、出張、販売した製品の使用など事業活動のバリューチェーン（サプライチェーン）において間接的に排出される CO₂ 排出量

(6) 算定結果のイメージ

CO₂ 排出量の算定結果は、「GHG プロトコル スコープ 3 基準」のスコープ・カテゴリ毎に集計され、排出量を表とグラフで損保ジャパン日本興亜リスクのウェブサイト上に表示します。算定結果は、CSR・環境報告書などで活用することができます。

	スコープ・カテゴリ	排出量(t-CO ₂)	排出割合
スコープ1	燃料使用による直接排出	1,663	6.98%
スコープ2	電気・熱使用による間接排出	3,572	15.1%
スコープ3-1	購入した製品・サービス	2,626	11.09%
スコープ3-2	資本財	1,400	5.91%
スコープ3-3	燃料・エネルギー関連活動	1.4	0.01%
スコープ3-4	上流の輸送・物流	1,649	6.96%
スコープ3-5	事業で発生する廃棄物	310.7	1.31%
スコープ3-6	出張・営業	1,217.8	5.14%
スコープ3-7	通勤	537	2.27%
スコープ3-9	下流の輸送・物流	790	3.34%
スコープ3-11	販売した製品の使用	9,740	41.12%
スコープ3-12	販売した製品の廃棄	186	0.78%
スコープ3 合計		18,457	77.92%
スコープ1+2+3合計		23,667.5	100.0%



2. 今後の展開

本ツールを通じて、企業のバリューチェーン CO₂ 排出量算定の普及に貢献してまいります。

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメントについて

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社は、損保ジャパン日本興亜グループのリスクコンサルティング会社です。全社的リスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）、火災・爆発事故、自然災害、CSR・環境、セキュリティ、製造物責任（PL）、労働災害、医療・介護安全および自動車事故防止などに関するコンサルティング・サービスを提供しています。

詳しくは、損保ジャパン日本興亜リスクマネジメントのウェブサイト（<http://www.sjnk-rm.co.jp/>）をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社
 CSR・環境事業部 [担当：針生・米倉・菊地]
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル
 TEL：03-3349-5973

報道機関の方からのお問い合わせ先

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社
 経営企画部 [担当：田所]
 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル
 TEL：03-3349-3500（直通）

以上